

熊本市 感染症発生動向調査 速報



◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増えています◆

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは？

発熱・のどの痛み・イチゴのような舌(写真参照)が主な症状です。早めに治療を受けましょう。

◆どんな病気？

球型の、赤血球を壊す(溶血)毒素をもつ細菌による感染症のひとつで、主に学童期に多く、3歳以下の乳幼児や大人には比較的少ない病気です。

- ・症状………突然の発熱とだるさ、のどの痛みで発症し、イチゴのような舌が特徴です。嘔吐を伴うこともあります。細菌の毒素により「猩紅熱」に進行すると、点状紅斑や日焼け様の皮疹が全身に広がります。合併症には、リウマチ熱や糸球体腎炎などがあります。
- ・潜伏期間…2～5日
- ・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、細菌が付いた手を介する接触感染です。主にヒトとヒトとの接触で感染しやすく、家庭や学校での感染も多いです。兄弟間の感染率は25%とも言われます。
- ・流行期………冬季、および春～初夏に2つの流行ピークがあります。



国立感染症研究所感染症情報センター
「感染症の話」より抜粋

◆かかったらどうすればいいの？

- ・抗菌剤による治療を行います。症状が改善しても、お薬は決められた期間きちんと飲みましょう。
- ・のどの痛みがひどい場合は、食事は柔らかく薄味にするなど工夫しましょう。水分補給を心がけましょう。

◆予防法は？

- ・症状のある人との密接な接触を避けることがとても大切です。手洗い、うがいもしっかりおこないましょう。

期 間		平成28年 第39週		平成28年 第40週	
		9/26～10/2		10/3～10/9	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		0	0.00	1	0.04
RSウイルス感染症		39	2.44	53	3.31
咽頭結膜熱(プール熱)		8	0.50	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		25	1.56	52	3.25
感染性胃腸炎		69	4.31	95	5.94
水痘(みずぼうそう)		5	0.31	2	0.13
手足口病		32	2.00	52	3.25
伝染性紅斑(りんご病)		0	0.00	3	0.19
突発性発しん		12	0.75	8	0.50
百日咳		0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ		8	0.50	5	0.31
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		17	1.06	17	1.06
急性出血性結膜炎		0	0.00	1	0.20
流行性角結膜炎(はやり目)		14	2.80	19	3.80
細菌性髄膜炎		0	0.00	3	0.60
無菌性髄膜炎		2	0.40	1	0.20
マイコプラズマ肺炎		6	1.20	9	1.80
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00